

授業科目名	日本語教育実習（国内又は海外）(2100527)		
時間割名	日本語教育実習（国内又は海外）(70147)		
時間割担当	鳥谷善史		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	集中		

授業の目標・概要

日本語教育の現場での見学・実習を通し、教育の方法・工夫・問題などに気づき、今後の実践・研究に生かす。教育現場に入ること、教育の実践を見ることができ、教育上の様々な問題点に気づき解決していく力へとつなげる。

学習の到達目標

国内の日本語教育機関で実習を行い、実践的な教育能力や応用知識、問題対応能力等を身につける。

授業方法・形式

実習形式

授業計画

- 第1回 ガイダンス（1）
- 第2回 ガイダンス（2）
- 第3回 授業見学（1）
- 第4回 授業見学（2）
- 第5回 授業見学（3）
- 第6回 授業見学（4）
- 第7回 日本語教育実習（1）
- 第8回 日本語教育実習（2）
- 第9回 日本語教育実習（3）
- 第10回 日本語教育実習（4）
- 第11回 日本語教育実習（5）
- 第12回 日本語教育実習（6）
- 第13回 日本語教育実習（7）
- 第14回 まとめと反省会（1）
- 第15回 まとめと反省会（2）

成績評価の基準

実習：70% 積極的な参加：30%

授業時間外の課題

実習に際してはその教案作成・予習に最低5時間程度が必要と考えられる。各自、時間を確保して事前準備を行い実習にあたること。

メッセージ

基本的に欠席は認められない。
受講生の多寡や実習先の予定により授業計画の一部を変更することがある。

教材・教科書

高見澤孟（2016）『増補改訂版 新・はじめての日本語教育1 日本語教育の基礎知識』アスク出版
 高見澤孟（2016）『増補改訂版 新・はじめての日本語教育2 日本語教授法入門』アスク出版
 田中よね他（2012）『みんなの日本語 初級 第2版 本冊』スリーエーネットワーク
 実習先で使用する教科書

参考書

適宜、授業内で紹介する。